



整理収納アドバイザー 佐藤 江理子の 快適! 暮らしの 整理収納術

実践編

Profile

1974年酒田市出身。酒田市内の住宅会社勤務を経て2008年に独立。現在酒田市ゆたかの株佐藤江理子建築工房代表取締役。二級建築士、インテリアコーディネーター、整理収納アドバイザー1級、住宅ローンアドバイザーの資格を持ち、お金のことから間取り・インテリアなど家づくりの全てを担当している。



vol.24

キッチン&食器棚④

予算1万円で
読者の住まいをお片付け!

読者の「キッチン&食器棚」を5回にわたって片付ける4回目。調理導線を短くするため食品庫を新設。食器棚、キッチンの整理も着々と進む。

〈キッチン部〉
つり戸棚には
取っ手付きで!



高さのあるつり戸棚には取っ手の付いた収納アイテムがピッタリ。踏み台がなくても、棚の奥行きを引き出し風にしっかり使える。ここにはタッパー類、弁当グッズ、蒸し器などをジャンル分けしてしまおう。

// 収納アイテムの種類・色を
そろえると見た目もスッキリ!

〈食器棚〉
ストック数を
一目で把握



食器棚の下段は高さのある引き出し。ストック用の食品の中でも、重さや高さのあるモノを収納する。今回は油やハチミツ、筒入りのお茶などを立てて入れた。一目でストック数を把握できる。

キッチン後ろに食品庫を新設。使いかけの調味料やお茶類、乾麺類、缶詰類などを、それぞれカゴに入れて整理する。調理中、後ろを振り向くだけでアクセスでき、調理導線を短く、便利にまとめた。



〈キッチン部〉
食品庫を新設
使いかけを整理

依頼者の希望を受け、食品庫を設置。予算1万円はオーバーしたが、利便性は大幅にアップ!

✦ 次号予告 ✦
● 間仕切りして細分化

2018年7月号へ続く!

※住まいをキレイにしたい読者モニター募集中! 詳細は編集部TEL0234-28-8622

佐藤江理子建築工房のお家紹介

にちじょう ひにちじょう たの いえ
「日常と非日常が楽しめる家」
「認定低炭素住宅の家」「やまがた健康住宅の家」



酒田市内に2019年3月に完成した二世帯住宅「日常と非日常が楽しめる家」。
1階は温泉旅館、2階の子世帯スペースはカフェをイメージして非日常の空間に仕上げました。
お互いのプライバシーに配慮した間取りや使い勝手の良い家事動線や収納、住宅設備は日常の暮らしを豊かにしてくれます。
お施主様とは間取りやインテリアの打ち合わせを詳細に何度も行いました。床材や柱などの木を探しに材木店へ、住宅設備機器を見に各ショールームへと足を運び実際に見て触れて一つ一つ丁寧に厳選して選んだこだわりの住宅です。
またお施主様が長く快適に住まえるよう省エネルギー性に優れた「低炭素建築物」の認定や断熱性能に優れた「やまがた健康住宅」の認定を取得し「地域型住宅グリーン化事業補助金」「やまがたの家づくり利子補給」「さかたの家づくり利子補給」などを活用しました。



親世帯の寝室として使う2間続きの和室。掘炬燵や丸い窓、障子や建具など非日常をイメージした。



プランニング&インテリアプロデュース

株式会社 佐藤江理子建築工房

TEL 0234-28-9220 FAX 0234-28-9221
〒998-0006 酒田市ゆたか1丁目10-10

建築業・知事許可(般-29)第701888号 二級建築士事務所・知事登録(2406)第3353号 宅地建物取引業・山形県知事(1)第2325号 (公社)山形県宅地建物取引業協会会員

✉ info@satoeri-kenchikukobo.com
http://satoeri-kenchikukobo.com/